

推奨の継ぎ方

①バットとティップのガイドが90°ほど開いた状態で8割程度の力で差しこみます。



②バットとティップのブランクスを握り、横回転をさせながら差しこみます。ねじり込むようなイメージです。こうすることで横方向の摩擦が発生し、抜けにくくなります。



③最大限差しこんだ状態でバットとティップのガイドが同じ角度になるようにします。この状態になるように、②の差しこむ力と回転を調整します。



※バットとティップのガイドを合わせる時に、回転が足りなかったり回転させすぎてしまった時は一旦抜いてやり直してください。逆方向に戻すようにねじると横方向の摩擦が減少してしまうので抜けやすくなります。



上記の方法で継いでも、緩みや抜けを100%防げるわけではございません。重いルアーの使用時や、ねじりが入るキャストをされると緩みや抜けが発生する確率が上がります。ご面倒ではございますが、1時間に1回程度継ぎを確認していただく事をおすすめします。